

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
 【発行日】平成27年5月7日 (2015.5.7)

【公開番号】特開2014-101205(P2014-101205A)  
 【公開日】平成26年6月5日 (2014.6.5)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-029  
 【出願番号】特願2012-255192(P2012-255192)  
 【国際特許分類】

B 6 6 B 5/00 (2006.01)

B 6 6 B 5/02 (2006.01)

【F I】

B 6 6 B 5/00 D

B 6 6 B 5/02 Q

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月23日 (2015.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

昇降路内を昇降する乗りかごと、

前記昇降路の下部のピット内に設けられ、前記乗りかごの通常昇降制御を行う制御部と

、  
前記ピット内に設けられ、地震の発生を感知する地震発生感知器とを備え、  
前記制御部は、前記地震発生感知器が前記地震を感知したときに、前記通常昇降制御を  
止めて前記乗りかごを最寄り階に非常停止させ、前記制御部による前記通常昇降制御への  
復旧は、前記地震発生感知器のリセットにより行われる機械室レスエレベータにおいて、

最下階の乗場操作盤に設けられる緊急時操作部を備え、

前記緊急時操作部は、前記乗りかごが前記最下階に停止している緊急時に、保守作業員が前記最下階の乗場から前記ピット内に降りることが可能な位置に前記乗りかごを移動させる操作子であり、

前記操作子は、前記乗場操作盤の蓋を取り外したときに露出するように内部に設けられており、前記保守作業員が前記操作子を操作している間は前記乗りかごが低速で移動することを特徴とする機械室レスエレベータ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明に係る機械室レスエレベータは、昇降路内を昇降する乗りかごと、前記昇降路の下部のピット内に設けられ、前記乗りかごの通常昇降制御を行う制御部と、前記ピット内に設けられ、地震の発生を感知する地震発生感知器とを備え、前記制御部は、前記地震発生感知器が前記地震を感知したときに、前記通常昇降制御を止めて前記乗りかごを最寄り階に非常停止させ、前記制御部による前記通常昇降制御への復旧は、前記地震発生感知器のリセットにより行われる機械室レスエレベータにおいて、最下階の乗場操作盤に設けら

れる緊急操作部を備え、前記緊急操作部は、前記乗りがごが前記最下階に停止している緊急時に、保守作業員が前記最下階の乗場から前記ピット内に降りることが可能な位置に前記乗りがごを移動させる操作子であり、前記操作子は、前記乗場操作盤の蓋を取り外したときに露出するように内部に設けられており、前記保守作業員が前記操作子を操作している間は前記乗りがごが低速で移動することを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】